

授業科目名	道徳教育指導法 (Methodology of Moral Education)		
科目番号	95100(産業技術学部) 85100(保健科学部)	授業形態	講義
単位数	2単位	履修年次	3年次
教員の免許状取得のための必修・選択	必修(中免のみ)	受講対象	産業技術学部 保健科学部
担当教員(研究室)	相賀 由美子 (非常勤講師)		
免許法施行規則に定める科目区分等	教職に関する科目(教育課程及び指導法に関する科目) 道徳の指導法		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の意義や原理などを説明できる。歴史や現代社会における道徳教育の課題、子どもの道徳性の発達、学習指導案に示された目標、内容を理解している。 ・学校教育全体を通じた道徳教育の必要性を理解した上で、道徳科の多様な指導方法の特徴、教材の特徴を踏まえて授業設計に活用できる。さらに、道徳科の評価を踏まえた学習指導案が作成でき、模擬授業を通して自己の授業改善の視点を身に着けることができる。 		
授業概要	<p>道徳の教科化により、教員には道徳教育を担える高い指導力が求められている。それを踏まえて本講義では、最初に教育実践の基盤となる道徳理論を十分に理解させ、その本質を考察できる力を養成する。そのうえで、道徳教育および道徳科の実践的な指導力を形成する。</p> <p>道徳の理論に関しては、道徳の意義や原理などにに基づき、学校における道徳教育の目標や内容を理解させることが主な内容である。また、道徳の指導法に関しては、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育及びその要となる道徳科における指導計画や指導方法を理解し、実践できる力を養うことが主な内容である。</p>		
授業計画	<p>第1回: 道徳とは何か 第2回: 現代社会における道徳教育の課題 第3回: 道徳教育の歴史: 明治期 第4回: 道徳教育の歴史: 大正期・昭和前期 第5回: 道徳教育の歴史: 昭和20年以降から現在 第6回: 子どもの心の成長と道徳性の発達 第7回: 学習指導要領に示された道徳教育と道徳科の指導 計画と目標 第8回: 学習指導要領に示された道徳科の内容: 指導内容の設計および他教科・特別活動等との関連 第9回: 学習指導要領に示された道徳科の内容: 今日的な課題となる内容の授業 第10回: 道徳科の多様な指導方法および教材の活用方法の理解 第11回: 教材活用と学習指導案の作成 第12回: 教材活用と学習指導案の作成 第13回: 道徳科の評価の在り方 第14回: 模擬授業と省察: 模擬授業を実施し、それに対する話し合い活動をする 第15回: 模擬授業と省察: 改善点を取り入れた模擬授業を再度実施する</p>		
テキスト	中学校学習指導要領 中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編		
参考書・参考資料等	『道徳教育を学ぶ人のために』小寺正一/藤永芳純、『道徳教育の変成と課題』吉田武男他 『道徳教育の理論と指導法』田生マリア、『道徳科授業のアクティブラーニング』石丸憲一等		
成績評価方法	道徳教育の理論に関するレポート(50%)、作成した学習指導案とそれに関するレポート(50%)の総合評価。		